



図書館だより

5月

NO.2

2009/05/12

ノートルダム学院小学校図書館



鳥となかよしー愛鳥週間ー

5月10日～16日

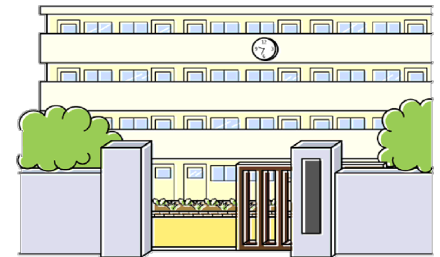
1947年「愛鳥の日」として制定されましたが、1950年からは、野鳥を保護し、愛する気持ちを広めるために、「バードウィーク」(愛鳥週間)と変更されました。日本に生息したり、定期的に渡ってきたりする野鳥は、約350種と言われます。

5月新緑の野山で楽しくさえずる小鳥たち。ツツピー、ツツピー、ピルルルル……。鳴き声には、大きく分けて「地鳴き」と「さえずり」の2つがあります。今の季節は鳥たちが巣づくりをする時期なので、美しいさえずりを聞くことができるでしょう。みなさんの家の近くや、学校の「緑と水の広場」にはどんな鳥がやって来るか知っていますか。休みの日には庭や公園の鳥たちを観察してみましよう。バードウォッチングの参考になる本を紹介します。

『四季の野鳥観察』あかね書房 『鳥の生態図鑑』学習研究社 『野鳥の図鑑』小学館・福音館書店
『野鳥の観察』小学館、実業之日本社 『日本の野鳥』小学館 『鳥のくらし』学習研究社

ー小学校記念日ー 5月21日

1869年(明治2年) のこの日、日本で最初の小学校が京都に開校しました。京都は、古くから私塾や寺子屋などでの教育がさかんなところでした。二代目の京都府知事になった榎村正直は、読書・習字・算術のけいこ場として町組ごとに小学校(番組小学校)をつくる計画を立てました。



その最初の小学校が上京「第27番小学校」(現在の柳池中学校のところです)。その後1872年、全ての子どもは必ず小学校で教育を受けられるようにとの学制が公布されたのです。

「京都市学校歴史博物館」では、もと開智小学校の建物を利用して京都の教育と学校の歴史について展示しています。一度たずねてみてください。

ー子ども読書週間ー 4月23日～5月12日

4月23日は、スペインの聖サン・ジョルディが生まれた日。この日には、聖人をたたえて親しい人に本と花をプレゼントする習慣があります。ユネスコでは、「世界本と著作権の日」、日本では「子ども読書の日」として大切な日になっています。

新しい図書委員の活動が始まりました!

ぼくはこの一年、いろいろな本を紹介したり、リクエストにこたえて新しい本を追加したりして、この図書館をおもしろい本でいっぱいになりたいと思います。
R17 小杉

私は、1年生や、本のことが分からない人のために機械の説明をしたり、おすすめの本を表示したりします。
R18 綾田

ぼくは、本のおもしろさ、本の中に広がる世界のすごさを伝えたい。それから、全ての人々が本を読んでいろいろな知識を得てほしいと思います。
R19 井田

ぼくは本が大好きです。色々な知識やことばを知ることができるうえ、集中して落ち着くことができるからです。そのことを全学年の人たちに知ってもらいたいと思います。
R22 山田

私の目標は、当番をしっかりと休まずにする事です。すすんでパートナーのクラスに紙しばいや読み聞かせなどです。
R23 大東

図書委員は、「本の楽しさ・おもしろさを伝える」ことを目標に活動します。分からないことは、図書委員に聞いてくださいね。図書委員はエプロンをしています。